

新時代！ あなたと決める、まちづくり

神田順 大田区長選予定候補 政策

東京大学名誉教授の1級建築士。馬込第三小学校、馬込中学校卒業。日比谷高校、東京大学卒。建築分野で、耐震や安全の研究・教育に携わり、2003年から建築基本法制定の運動を国会議員に働きかけ、2011年の大震災の後は、三陸漁村の復興まちづくりに参画。これまで培った専門性を発揮します。

美しく住みやすいまちづくり

- ・ 建築基本条例を制定し、住民が納得する、美しく住みやすいまちづくりを進めます。
- ・ 防災の観点に立った土地利用を進め、避難場所となる広場や建物を確保します。
- ・ 特に高齢者・障害者などの災害弱者について、地域ぐるみの避難方法を確立します。
- ・ 自然エネルギーを重視し、エネルギーの地産地消による循環型社会の形成をめざします。

福祉でまちづくり

- ・ 福祉と就労の組み合わせ施策や、地域包括ケアシステムの強化による、寄り添う支援を実施します。
- ・ 児童館などを子ども・若者支援の拠点に位置付け、誰もが集え、相談できる居場所づくりを進めます。
- ・ 子ども条例を制定し、こども食堂や学習支援事業などの地域の区民事業を支援します。
- ・ **多様性を認め合う**多文化共生推進条例やLGBTsや外国人差別を禁ずる条例を制定します。
- ・ 障害者差別禁止条例を制定し、障害者に対する合理的な配慮のある区政を実現します。

働く者が報われるまちづくり

- ・ 入札改革を進め、区事業への地元事業者の参入を促進します。
- ・ 大田区の中小企業の振興のため、中小企業の経営基盤を強化し、確実な技術伝承を進めます。
- ・ 公契約条例を制定し、建設関係の職人さんや公共サービス従業者の処遇を改善し、地域の雇用を守ります。
- ・ 家庭的責任を有する男女労働者に優しい組織風土の企業を、区の公共調達で優先する仕組みを導入します。

不便を解消するまちづくり

- ・ 幼・保・学童保育従事者の処遇改善により人手不足を解消し、「質」を伴う待機児童問題を解決します。
- ・ 図書館をまちづくりの拠点とし、課題解決型の図書館への転換を進めます。
- ・ 貧困に陥りやすいシングルマザー・ファザー、独居高齢者に対し、居住支援を含めた支援策を強化します。
- ・ 移動不便地域の区民の交通権を確保するため、NPO等による自家用有償旅客運送事業を促進します。

区民が直接決める、参加型まちづくり

- ・ 公共サービス基本条例を制定し、地域ごとに必要な公共サービスとその実現方法を、区民自身が議論し決定する仕組み〈地域公共サービス住民会議（仮称）〉をつくりまします。